

原町第三小学校便り

令和6年度第4号（7月号）
文責：原町第三小学校長 林 典行

楽しい夏休みとなるために

子どもたちにとって、待ちに待った夏休みが始まります。このところ、新型コロナウイルスの感染が拡大傾向にありますが、感染防止対策に十分留意して有意義な夏休みを過ごしてほしいと願っています。

楽しい夏休みとなるために、子どもたちには次の2点についてしっかり守ってほしいと願っております。

1 命を無くさないこと

1つめは、「どんなことがあっても、命を無くさないこと」です。楽しい夏休みですが、毎年のように、小学生が事故で亡くなる、命を失うというというニュースが流れます。海や川での水の事故、交通事故、不審者による事件、火事など様々です。とても悲しいことです。絶対に命を無くしてはいけません。

2 何かをか頑張ること、じっくり取り組むこと

2つめは、「長い休みを利用して、何かを頑張る、じっくり何かに取り組むこと」です。1つでもよいし、そんなに難しいことでなくてよいので、何かにチャレンジしてほしいです。例えば、ラジオ体操、おうちの手伝い、ペットの世話、小さい弟や妹の世話、理科の自由研究、絵日記など様々なことが考えられます。ぜひ、何かに取り組んでください。

「命を無くさないこと」については言うまでもありません。悲しい事故や事件に巻き込まれないよう、子どもたちの安全確保について、私たち大人が、いま一度強く危機管理意識を持ちたいと思います。

「頑張ること・取り組むこと」については、子ども本人に宣言させるのがよいと思います。有言実行です。また、「(家事)のお手伝い」ではなく、「あなたの仕事」と位置づけるのはどうでしょうか。簡単に思えることでも「続けることの難しさ・大切さ」を学ばせるチャンスです。

夏休みは、家庭や地域で過ごす時間が多くなります。安全で楽しい夏休みにするため、ご家庭でもぜひ夏休みの過ごし方について話し合っていたいただきたいと思います。

